

令和2年度

事業報告

西蒲区社会福祉協議会

令和2年度 西蒲区社会福祉協議会事業報告書

I. 概 要

西蒲区社会福祉協議会（以下「区社協」という。）では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い各種予防対策の動向に注視し、新しい生活様式を取り入れながら、地域における人と人とのつながりや絆を絶やさぬよう、必要とされる事業や会議等を吟味しながら実践しました。

特に、少子高齢化や人口減少を踏まえ、地域の支えあい助けあいのしくみづくりが広がるよう福祉教育にも力を入れ、地域のあらゆる方々が住み慣れた地域で安心して豊かに暮らせる「お互い様の地域づくり」を推進するため、関係機関等の協力を得て各福祉座談会を開催し、広く意見を聞きながら第3期西蒲区地域福祉活動計画を策定しました。

また、急激な地域社会の変化によって、自分らしく暮らすことが困難な課題を抱えた方等への支援として、「生きづらさを抱えた方の支援事業」を新規展開し、当事者居場所の開催、親の会立ち上げ支援の他、お互いが持つ「違い」を認め合い、多様性を受け止められる社会を形成するため、住民サポーターの養成や住民啓発のための講演会を実施しました。

さらに、広報活動の充実、会員会費の依頼を通じて、区社協の理解促進に努めました。

II. 事業実施状況

〔基本目標1〕 支えあい、助けあい、育ちあう住民主体の地域づくり [8,734,080円]

方針1. 誰もが自分らしく暮らし、支えあえる社会の実現 [7,868,267円]

(1) 地域・地区社協活動交付金事業 [2,583,000円]

区社協構成の基盤となる地域・地区社協の独自性を尊重し、各地域・地区社協活動の充実を図るため助成金の交付及び活動支援を行いました。

①地域・地区社協活動交付金

地区社協名	一般会費分	賛助会費分	活動交付金合計	寄付件数	指定寄付金額
岩室地域	265,000円	200,000円	465,000円	0件	0円
巻地区	567,000円	400,000円	967,000円	1件	50,000円
西川地区	377,000円	82,000円	459,000円	2件	108,570円
潟東地区	121,000円	135,000円	256,000円	0件	0円
中之口地区	144,000円	292,000円	436,000円	0件	0円
その他				7件	500,201円
合 計	1,474,000円	1,109,000円	2,583,000円	10件	658,771円

※一般会費は前年度一般納入会費の24%、賛助会費は全額を地域・地区社協へ交付しました。

※その他は、指定地区先が無いため区社協財源としました。

②地域・地区社協活動支援

- 1) 地域・地区社協の役員会への出席
- 2) 地域・地区社協の各種事業への支援

(2) 歳末たすけあい事業 [2,197,000 円]

【実施目的・内容】

歳末たすけあい募金の配分事業として、歳末時期に民生委員や自治会等の協力のもと、支援を必要とする方々が地域で安心して暮らすことができるよう、地域・地区社協等が行うおせち料理配食や地域住民の交流会等に助成しました。

地 区 名	歳末たすけあい事業内容	助 成 額
岩室地区	サロン歳末活動助成・歳末見舞品配布事業ほか	524,000 円
巻地区	歳末地域交流事業助成・歳末友愛訪問事業ほか	374,000 円
西川地区	歳末訪問事業・地域歳末交流会ほか	679,000 円
潟東地区	歳末おせち配食事業	222,000 円
中之口地区	歳末地域交流おせち配食事業	290,000 円
その他	歳末防災に関する事業	108,000 円

(3) 地域ふれあい助成事業 [1,812,629 円]

【実施目的・内容】

住民同士の助けあい・支えあいの輪が広がるよう、地域・地区社協が地域住民を対象に行う地域交流事業や見守り活動事業に助成しました。また、新型コロナウイルス感染症予防を図りながら創意工夫を凝らし、人と人とのつながりを絶やさず地域福祉活動を継続したり、新しいつながり方を学び合う団体等へ向けて、「新しい生活様式実践下における地域ふれあい活動特別助成」を創設し、地域団体等へ周知しました。

事 業 名	助 成 額
子育て支援事業助成金	120,000 円
ボランティアサロン交流事業助成金	551,000 円
地域交流事業助成金	376,000 円
配食サービス事業助成金	9,000 円
友愛訪問事業助成金	326,000 円
地域ふれあい活動特別助成 (6 団体 7 件)	125,464 円
その他経費	305,165 円

(4) 地域福祉活動計画推進事業 [146,918 円]

【実施目的・内容】

地域包括ケアシステムの構築と地域福祉活動計画の推進を一体的に進めるため、新型コロナウイルス感染症予防を図りながら各地区での小人数による福祉座談会を開催し、これまでの

取り組みを振り返り、第3期地域福祉活動計画策定に向けて、地域のめざす姿（基本理念・基本目標）について話し合いました。また、当該計画策定に当たっては西蒲区内における福祉関係者等を対象とした「地域福祉に関するアンケート」他も参考とし、年度末に西蒲区健康福祉課とともに「第3期西蒲区地域福祉計画・西蒲区地域福祉活動計画」を発刊しました。

＜推進委員会・地区福祉座談会の開催状況＞

開催日	開催地区	会場	参加者数
令和2年7月29日（水）	—	第1回西蒲区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会／西蒲区役所	15人
令和2年10月28日（水）	—	第2回西蒲区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会／ 巻地域保健福祉センター	14人
令和2年11月25日（水）	—	第3回西蒲区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会／ 巻地域保健福祉センター	15人
令和3年3月18日（木）	—	第4回西蒲区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会／西蒲区役所	17人
令和2年9月2日（水）	巻	巻ふれあい福祉センター	25人
令和2年10月9日（金）			24人
令和2年8月24日（月）	漆山	漆山地区公民館	25人
令和2年9月24日（木）			26人
令和2年8月28日（金）	峰岡	峰岡公民館	23人
令和2年9月30日（水）			19人
令和2年8月21日（金）	松野尾	松野尾地域コミュニティセンター	19人
令和2年9月25日（金）			19人
令和2年8月27日（木）	角田	角田地区コミュニティセンター	23人
令和2年10月7日（水）			22人
令和2年8月20日（木）	岩室	岩室健康センター	23人
令和2年9月24日（木）			20人
令和2年8月28日（金）	西川	西川出張所	21人
令和2年10月15日（木）			22人
令和2年8月25日（火）	潟東	潟東出張所	20人
令和2年9月29日（火）			21人
令和2年8月26日（水）	中之口	中之口地区コミュニティセンター	21人
令和2年10月8日（木）			20人

(5) 緊急情報キット・情報シート普及事業 [0円]

【実施目的・内容】

自治会を対象に緊急情報キットと併せ、情報シート（緊急連絡先や日頃の見守りポイント

等が書かれたシート)の取り組みを検討していただくよう、複数の自治会に説明会を実施いたしました。結果、令和2年度は1団体で情報キットを配布しました。

また、今後の事業実施方針について内部で検討会を開催しました。

区 分	R2	R1	H30	延べ配布数 (H21～)
キット	12 本	1 本	0 本	3,760 本

(6) サロン支援事業（地域活動交流支援事業） [1,128,720 円]

【事業目的・内容】

助けあい支えあう地域づくりを進めるために、地域の皆さんが集まりやすい場所を利用して、子どもから高齢者、障がいのある人等誰もが気軽に交流出来る活動を支援しました。

①ふれあいいきいきサロン（地域の茶の間）に対する助成支援

サロンタイプ	件 数		助 成 額	
	R2	R1	R2	R1
月1回 開催サロン	39 件	44 件	1,037,544 円	1,279,317 円
月2回 開催サロン	0 件	1 件	0 円	40,000 円

※この他に週1・2回サロンが14件、助成を活用しないサロンが33件あります。

②ふれあいいきいきサロンに対する立上げ支援

サロン立上げ支援数	R2	R1
	1 件	0 件

③ふれあいいきいきサロン主催者に対する研修会

開催日／会場／参加者	内 容
◎開催日：①令和3年2月3日（水） ②令和3年2月4日（木）	・サロン助成報告・申請について ・ボランティア保険について
◎会 場：巻ふれあい福祉センター	・アンケート報告
◎参加者： ①14名 ②24名	・質疑応答

方針2. 出会い・学び・協働を生み出す場づくり [670,872 円]

(1) ボランティアセンター運営事業 [486,151 円]

【事業目的・内容】

ボランティア活動に関する相談や情報提供を行うことを目的に、ボランティア・市民活動センターを設置し、身近な窓口として積極的に活動を展開しました。

また、西蒲区ボランティア・市民活動センターの運営及び事業が円滑に行われることを目的に運営委員会を開催しました。

①ボランティアグループ数、人数

区分	高齢者福祉 関係	障がい者福 祉関係	児童福祉関 係	病院・施設 関係	視覚障がい 者支援	聴覚障がい 者支援	地域活動 その他	災害関係	計
団体数	27団体	6団体	3団体	5団体	3団体	2団体	16団体	0団体	62団体
所属人数	413 人	67 人	22 人	60 人	23 人	30 人	1,010 人	0 人	1,625 人
個人人数	10 人	0 人	1 人	2 人	0 人	0 人	2 人	16 人	31 人

<参考：令和1年度>

区分	高齢者福祉 関係	障がい者福 祉関係	児童福祉関 係	病院・施設 関係	視覚障がい 者支援	聴覚障がい 者支援	地域活動 その他	災害関係	計
団体数	34団体	0団体	3団体	5団体	3団体	1団体	18団体	0団体	64団体
所属人数	538 人	0 人	23 人	61 人	26 人	12 人	1,061 人	0 人	1,721 人
個人人数	21 人	0 人	0 人	2 人	0 人	0 人	0 人	0 人	23 人

②ボランティア保険加入

活動保険加入者数	行事用保険加入件数
675 人	662 件

③相談件数

年度	ボランティアし たい (A)	ボランティア欲し い (B)	情報欲しい (C)	情報提供したい (D)	計
R2	32 件	16 件	63 件	14 件	125 件
R1	14 件	26 件	74 件	20 件	134 件

④運営委員会

会 議 名	開催日・場所	主 な 議 題
第3回運営委員会	令和3年1月20日(水) 巻ふれあい福祉センター	・令和2年度西蒲区ボランティア市民活動センター事業の実施状況について ・令和3年度西蒲区ボランティア市民活動センター事業（案）について ・「にしかん・障がい者作品展」の企画について

⑤「ボラたん」情報誌の発行

広報紙名・発行号	発行月	主な内容
第7号 ボラたん	令和2年7月	・ボランティア掲示板開設について ・西蒲区ボランティア運営委員会 ・マスクの寄付のお願い ・災害研修ご案内 ・傾聴講座ご案内 他
第8号 ボラたん	令和3年3月	・コロナ禍でのボランティア活動紹介 ・西蒲区ボランティア・市民活動センター運営委員会開催報告 ・ボランティア活動保険・行事用保険の加入のご案内 ・marugo-to ボランティア活動紹介 ・保存可能な食品の寄付のお願い 他

(2) 福祉教育推進事業 [84,689 円] 【重点事業】

【事業目的・内容】

学校を始め地域住民に対して福祉教育を行うことによって、福祉のこころに満ちあふれた心豊かな生活を営めるやさしい社会を実現する担い手育成を目的に、小中学校への総合学習や地域への出前講座を行いました。

対 象	内 容	回	参加者数 (延べ)
中之口東小学校	キャリア教育講話・ハンディキャップ体験	2	9 人
潟東小学校	視覚障がい者による講話・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の説明と紹介	2	60 人
巻東小学校	福祉講話・ハンディキャップ体験	3	85 人
潟東中学校	避難所運営ゲームHUG	1	36 人
松野尾小学校	視覚障がい者による講話・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の説明と紹介	2	6 人
岩室小学校	視覚障がい者による講話・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の説明と紹介	2	22 人
漆山小学校	福祉講話・ハンディキャップ体験	2	18 人
曾根小学校	DVD 貸出・ハンディキャップ体験レクチャー	1	29 人
和納小学校	視覚障がい者による講話・日常生活用具やユニバーサルデザイン商品の説明と紹介	2	31 人
巻西中学校	防災グッズ作り・車いす体験・ブラインドウォーク体験	3	116 人
巻北小学校	キャリア教育	1	73 人
巻西中学校	認知症サポーター養成講座	1	116 人
漆山小学校	ブラインドサッカー体験	1	34 人

対 象	内 容	回	参加者数 (延べ)
漆山小学校	キャリア教育	1	33 人
新潟市若者支援 者養成講座	西蒲区生きづらさ事業(当事者支援)について	1	30 人
遠藤もみじ会	脳トレレク(社協)・寸劇(おめさんもこいて)	1	40 人
西蒲区在宅医療 介護連携ステーション	C SW精神障がい者事例発表	1	30 人
西蒲区地域教育 Co. 研修会	福祉とボランティアについて講話	1	32 人
グリーンハイツ 支え合いの会	見守りについて	1	10 人

<参考：令和1年度>

対 象	内 容	回	参加者数 (延べ)
松野尾小学校	視覚障がい者による講話・歩行誘導体験	2	78 人
漆山小学校	福祉講話	1	34 人
漆山小学校	アイマスク・ブラインドウォーク体験	2	68 人
巻南小学校	視覚障がい者による講話・日常生活用具の 紹介と体験	2	140 人
潟東小学校	視覚障がい者による講話・歩行誘導体験	2	78 人
曽根小学校	福祉講話、車いす体験・高齢者疑似体験	2	78 人
岩室小学校	視覚障がい者による講話・歩行誘導体験	2	48 人
和納小学校	盲導犬ユーザーによる講話・体験交流会	1	59 人
巻北小学校	認知症サポーター養成講座	1	98 人
曽根小学校	視覚障がい者による講話・歩行誘導体験・ 日常生活用具の紹介と体験	2	78 人
中之口東小学校	キャリア教育講話・高齢者疑似体験	1	22 人
和納小学校	視覚障がい者による講話・歩行誘導体験・ 日常生活用具の紹介と体験	2	56 人
巻西中学校	認知症についての講話	1	330 人
巻北小学校	認知症サポーター養成講座	1	98 人
西蒲区ひまわり クラブ	災害イメージゲーム「なまずの学校」 (支援者向け研修)	1	32 人
曽根ひまわり クラブ	災害イメージゲーム「なまずの学校」	1	66 人
松野尾ひまわり クラブ	災害イメージゲーム「なまずの学校」	1	32 人

対 象	内 容	回	参加者数 (延べ)
西川圏域 ケア会議	社会的孤立について講話	2	60 人
稲島自治会	認知症講話・寸劇	1	40 人

(3) ボランティア・市民活動育成事業 [78,568 円]

【事業目的・内容】

西蒲区内のボランティア活動の裾野が広がるよう、活動のきっかけとなる講座等を開催しました。

事 業 名	回 数	参加者数 (延べ)
ボランティア受入施設担当者研修	1	21 人
傾聴ボランティア講座 (本講座)	2	35 人
〃 (フォローアップ研修)	1	11 人

(4) 男性シニア地域活動応援事業 [21,464 円] 【重点事業】

【事業目的・内容】

男性の地域活動への参加の向上及び地域課題解決に向けた担い手育成を目指し、退職した男性シニア対象とし、社会参加に興味を持ってもらう講座を開催しました。

事 業 名	回 数	参加者数 (延べ)
男性シニア応援講座 (かんたんスマホ教室)	2	15 人

方針3. 災害に強いまちづくりと被災地への救援・

生活再建支援体制構築・整備 [134,381 円]

(1) 災害ボランティアセンター運営事業 [134,381 円]

【事業目的・内容】

コミ協・民児協・地域地区社協・サロン・ボランティア団体など多くの地縁組織から参加いただき、地域に向けた防災教育のひとつとして、災害に対する意識を深めてもらうため、避難所運営研修を開催しました。

開 催 日	内 容	参加者数
令和2年11月29日(日)	西蒲区災害研修「さすけなぶる」 ① 岩室地区27人 ② 巻地区28人 講師：にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄 氏	55 人

方針4. 子どもの健やかな育ちと安心して育てるための支援の充実 [60,560 円]

(1) 子育て支援事業 [60,560 円]

【事業目的・内容】

地域の中で子育ての悩みなどを共有できるコミュニティの場作りのため、子育てサロンへの助成支援を行いました。

また、既存の団体が運営の悩みや課題等を話し合える交流会を行いました。

①活動助成金

年 度	R2	R1	H30
助成サロン数	2 団体	2 団体	2 団体

②子育てサロン交流会

開催日／会場／参加者	内 容
◎開催日：令和3年3月1日（月） ◎会 場：巻ふれあい福祉センター ◎参加者：6名	・事前アンケートを基に支援者同士意見交換会 ・参加者、社協から情報提供

【基本目標2】地域のあらゆる生活課題の解決に向けた新たな社会資源の創造と
支援システムの構築・実現

[1,517,173 円]

方針1. 社会的援護が必要な人を支える仕組みづくり [1,232,173 円]

(1) コミュニティソーシャルワーク推進事業 [221,112 円] 【重点事業】

【事業目的・内容】

既存の制度では解決困難な複雑・多様化した福祉課題に対し、様々な関係機関と連携・協働し伴走型の個別支援に取り組みました。また、区内共通に見られる課題を地域課題として捉え解決のしくみづくりに取り組みました。

<地域支援事例>

区 分	内 容
テーマ	「生きづらさを抱えた方に対する福祉専門職と住民協働のサポートのしくみづくり」（生きづらさを抱えた方の支援事業の新規立上げ）
目的	少子高齢化や生活様式の変化等によって生じている複雑多様化した現代の生きづらさに対し、これまでの福祉専門職中心のサポートに加え、住民の協力を得ることで制度の枠にとらわれることのない柔軟なサポートを行い、個々の生きづらさを解消するための一助となるしくみをつくる。
成果	住民サポーター「まるごとサポーター」制度の立上げ
今後の課題	複雑多様化した個々の生きづらさに住民サポーターが過度な負担を抱えることなくサポートを行えるよう専門職と協働したサポート体制の確立

<個別支援事例>

区 分	内 容
事例概要①	配偶者を亡くし、精神障害を抱えたまま地域から孤立し誰にも相談できずに長期間経過したことで心身・住環境ともに荒れ果てた状態で生活していた方への支援
CSW による支援内容	心身・住環境ともに荒れた状態で生活していた 60 代女性に対し、適切な福祉関係機関や企業へつなぎ、協力し合うことで迅速な緊急対応を行い、医療機関・福祉サービスの導入や安全な住環境の整備を行った。
成果	誰からも支援を受けることなく心身ともに危険な状態で生活していた本人に対し、緊急対応から福祉サービス導入までの空白期間を様々な関係機関と連携することでスムーズに対応を行い、本人の安心安全な暮らしの確保を行った。
今後の課題	孤立させない体制の確保・継続

事例概要②	動物多頭飼育崩壊・経済的困窮・虐待・障がいの疑い等複合的課題を抱えた世帯への支援
CSW による支援内容	複合的課題を抱えた世帯に対し、課題を整理し、福祉関係機関それぞれの役割分担や協働の方法を検討
成果	○複合的な課題を抱える世帯に対する支援方針の確立 ○緊急対応が必要な経済的課題に対する対応
今後の課題	○福祉関係機関それぞれの役割の遂行と連携体制の継続

<定例会・会議等の開催・参加状況>

個別支援会議の開催・参加

個別支援対象者に対する支援方策を検討する会議や情報共有するための会議を開催。他団体主催の個別支援会議へ参加

○ 定例会の開催・参加

CSW 定例会（市・区）個別支援や地域支援の課題について随時検討。

○ 他団体主催の会議・研修等への参加

西蒲区在宅医療ネットワーク幹事会・定例会への参加

各地域包括支援センター地域ケア会議への参加

各圏域支えあいのしくみづくり会議への参加

○ 西蒲区自立支援協議会会議・ケース会議への参加

○ 地域福祉計画・地域福祉活動計画座談会への参加

(2) 地域共生型あぐり事業 [433, 106 円] 【重点事業】

【実施目的・内容】

地域福祉推進事業の取り組みの中で表面化した社会的課題を解決するため、地域住民・地元企業や専門職等の協力を得て立ち上げた、多機能型拠点「marugo-to」の活動を支援し、農作業や木工作业等を通して、シニアの生きがいの場や認知症の方の通いの場・ひきこもりの

方の就労準備前の訓練の場として、課題解決に向けた取組みを行いました。

○ビニールハウスを活用した生産性の高い居場所・通いの場の開催

(4/6～6/8 まで活動自粛 6/16～再開 39 回・定例会 9 回)

○男性シニア応援事業受講者を中心としたスタッフの育成

○収穫した野菜を地元の市場や地域のイベントで出店販売

○NHKハートネットTVオンラインフォーラムへの出演や、日本ボランティアコーディネーター協会研究集会での実践発表

(3) 生きづらさを抱えた方の支援事業 [552, 602 円] 【新規事業】

社会構造の変化により生じている複雑多様化した「生きづらさ」を抱えた方(ひきこもりや 8050 問題といった制度の狭間の課題や既存の支援がフィットせず悩みを抱える方等)や社会問題(ひきこもり等に対し生じている社会的スティグマ等)に対し、当事者支援・家族支援・住民サポーター・住民啓発を包括的に行うことで「生きづらい社会」の問題解決を目指し、取り組みました。

<当事者支援>

○出張相談

区内全戸対象に案内チラシを配布し、新潟市内中心部に位置する各相談支援機関が西蒲区に出張して相談を受け付けるとともに、地域の潜在的ニーズを探ることを目的に実施しました。

区分	内容	日程	相談件数
出張相談	生活困窮に関する相談(協力:新潟市パーソナルサポートセンター)	令和2年8月12日(水)	1件
	就労に関する相談(協力:新潟地域若者サポートステーション)	令和2年9月9日(水)	1件
	ひきこもりに関する相談(協力:新潟市ひきこもり相談支援センター)	令和2年10月14日(水)	2件
	障がいに関する相談(協力:新潟市障がい者基幹相談支援センター西)	令和2年11月11日(水)	2件

○居場所「marugo-to home」

「生きづらさ」を抱えた方が自宅以外で安心して過ごすことのできる「第2の居場所」づくりを目的として毎月2回開催しました。一部の参加者より「異性との関わりが苦手」といった声が上がリ試験的に女性限定の居場所の開催も実施しました。

区分	開催回数	合計当事者参加人数	合計ボランティア参加人数
居場所 marugo-to home	19回	87人	120人
居場所 marugo-to home 女子会	2回	11人	7人

<家族支援>

○親セミナー 令和2年度1回開催

(当日参加者14名:当事者家族9名、支援に興味のある方5名)

生きづらさを抱えた当事者の家族同士が交流することによる、不安や悩みの共有、専門機

関へのつながりを目的とし、実施しました。

○親の会まるまるの会

親セミナーでのニーズから、「親の会」の立ち上げに至り、試験運用を実施後、令和2年11月より毎月1回開催しました。

<住民育成>

○まるごとサポーター養成講座

(計3回の養成研修の実施、計21名のまるごとサポーター登録者)

複雑多様化している「生きづらさ」に対し、既存の決められた枠組み内での支援では行えない、個々に合わせた伴走型かつオーダーメイド型にサポートできる仕組みを地域住民・福祉関係機関・区社協の三者が協働することによる構築を目指し取り組みました。

<住民啓発>

○セミナー 令和2年度1回開催

現代社会において生じている「生きづらさを抱えた方」に対する社会的スティグマを解消することを目的とし、「生きづらさ」を題材としたセミナーを実施しました。

開催日／会場／参加者	内 容
◎開催日：令和2年9月27日（日） ◎会 場：巻地区公民館小ホール ◎参加者：54名	・区社協事業説明 ・当事者の声、当事者の親の声 ・会場参加者との意見交換

(4) 高校進学のための相談事業 [2,353円]

【事業目的・内容】

高校進学（義務教育からの卒業）する子ども（世帯）が経済的理由で進学を諦めることがないよう、区内の中学校にチラシを配布し各種奨学金制度等の周知を行い、支援が必要な世帯については関係機関につながるよう区社協の相談窓口を紹介しました。

(5) 生活福祉資金貸付事業 [23,000円]

【事業目的・内容】

法制化された生活困窮者自立支援法のもと、関係機関との連携により、低所得者、高齢者、障がい者等の世帯に対してその自立と生活の安定のため、生活の立て直しを支援しました。特に、コロナ感染症拡大に伴う収入の減少や離職などの生活課題を抱えた世帯に対し、緊急小口資金または総合支援資金による特例貸付の相談を受け付けました。

<相談件数・貸付実績>

資金種類		件 数	
		相 談	決 定
金 生 活 福 祉 資	総合支援資金	176件	31件
	福祉資金 (緊急小口資金を含む)	384件	96件
	教育支援資金	16件	0件

資金種類		件 数	
		相 談	決 定
	不動産担保型生活資金	1 件	0 件
	その他	4 件	0 件
R2 合計		581 件	127 件
R1 合計		82 件	3 件
H30 合計		77 件	0 件

(6) 行旅人旅費貸付事業 [0 円]

【事業目的・内容】

法外援護事業として、旅行中に紛失、盗難等により金銭を携行できない行旅人に対して目的地までの交通費の一部となるよう貸付を準備しました。

<貸付実績>

年 度	件 数
R2	0 件
R1	1 件
H30	0 件

方針2. 地域における権利擁護の推進 [0 円]

(1) 日常生活自立支援センター連携

【実施目的・内容】

判断能力の不十分な方が、生活に必要な福祉サービスを利用しながら地域で安心して暮らすことが出来るように、福祉サービスの利用援助を行う日常生活自立支援事業を新潟市日常生活自立支援センター（あんしんサポート新潟）との連携を密に行いました。

<西蒲区の取扱い状況>

令和2年度契約件数	総契約件数	生活支援員数
3 件	19 件	16 名

<参考：令和1年度>

令和1年度契約件数	総契約件数	生活支援員数
4 件	18 件	16 名

方針3. 総合相談機能の充実 [285,000 円]

(1) 心配ごと相談事業 [285,000 円]

【事業目的・内容】

区民の日常生活上の心配ごと、困りごとなどの相談に適切な助言を行うため、民生児童委

員等の協力を得て相談業務に当たりました。

また、適切な対応と相談機関としての充実を目指して、相談員の研修を年2回行い、相談所としての相談対応の向上を図りました。

＜相談件数＞

区 分	件 数
生 計	1 件
住 宅	1 件
家 族	1 件
離 婚	1 件
老人福祉	1 件
その他	48 件
R2 合計	53 件
R1 合計	59 件
H30 合計	60 件

〔基本目標3〕地域住民に信頼され、安定した法人経営 [3, 628, 639 円]

方針1. 透明性を確保した法人機能の強化 [789, 624 円]

(1) 広報事業 [789, 624 円]

【実施目的・内容】

区社協の事業を広報とホームページ・フェイスブックで公開することによってより広く周知し、福祉の啓発を行いました。特にホームページはより見やすく改定をし、またフェイスブックの開設を行いました。

広報紙名・発行号	発行月	主な内容
第38号 にしかんく社協だより	令和2年8月	・生きづらさ抱えた方への支援事業 ・新しい生活様式を取り入れた生活 ・令和元年度事業決算報告 ・令和2年度事業計画 ・会費納入のお願い 他
第39号 にしかんく社協だより	令和3年3月	・賛助会費一覧 ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績報告 ・第3期西蒲区地域福祉計画・地域福祉活動計画について ・西蒲区社会福祉協議会事業紹介他

※ホームページ掲載・更新件数は134件、フェイスブック掲載・更新件数は46件です。

方針2. 安定した法人運営に向けた経営基盤の強化 [2, 839, 015 円]

(1) 区社協運営事業 [2, 839, 015 円]

【事業目的・内容】

地域住民に信頼された組織を目指すため、区社協が行う事業に対し、地域の多様な意見が反映できるよう、役員会や各種会議を行いました。

また、区社協の安定した事業運営ができるよう、財務の透明性の向上に取り組み、会員会費の増強、赤い羽根共同募金への協力に努めました。

①各種会議開催状況

会 議 名	開催日・場所	主 な 議 題
監査会	令和2年5月18日（月） 巻ふれあい福祉センター	・令和元年度事業報告(案)について ・令和元年度決算書（案）について
第1回役員会	令和2年5月29日（金） 但しコロナウイルス感染症 防止対策のため書面審議	・西蒲区社会福祉協議会役員の一部選 任について ・令和元年度事業報告(案)について ・令和元年度決算(案)について
地域・地区社協 事務局会議	令和2年9月25日（金） 巻ふれあい福祉センター	・共同募金配分事業の申請について ・令和2年度地域・地区社協負担金の 請求について ・令和2年度賛助会員会費募集の考え 方について ・西蒲区地域福祉活動計画の策定と事 業計画について
地域・地区社協 会長、事務局会議	令和2年10月16日（金） 巻ふれあい福祉センター	・令和2年度賛助会員会費の募集に ついて ・西蒲区地域福祉活動計画の策定と 事業計画について ・新潟市社会福祉協議会福祉ビジョン 2021（素案）について
第2回役員会	令和3年1月25日（月） 巻ふれあい福祉センター	・令和2年度西蒲区社会福祉協議会 会長感謝状贈呈候補者について ・新潟市社会福祉協議会福祉ビジョン 2021（案）について ・新潟市社会福祉協議会事務局体制 （組織）改編について ・大雪相談対応について ・第3回西蒲区ボランティア・市民 活動センター運営委員会開催状況 について
第3回役員会	令和3年3月8日（月） 巻地区公民館	・令和3年度事業計画（案）について ・令和3年度予算（案）について ・第3次西蒲区地域福祉計画・西蒲区

		地域福祉活動計画の策定報告について
--	--	-------------------

②社協会費・賛助会費の募集状況

<一般会員会費納入状況>

令和2年度納入額	納入自治会数	令和1年度納入額
5,944,031 円	214 自治会	6,015,382 円

<賛助会員会費納入状況>

令和2年度納入額	納入状況	令和1年度納入額
919,000 円	169 件	1,165,000 円

方針3. 確保・定着・育成を核とした人事管理の強化 [0 円]

(1) 役職員研修事業 [0 円]

役員の方々から地域福祉の現状と社協を取り巻く状況をよく理解してもらい、西蒲区全体の福祉のあり方について意識の醸成と見識を深めてもらうため、各種研修会に参加を予定しましたが、コロナ禍のため開催中止などにより、新潟県民福祉大会のみに参加しました。

職員については、オンラインなどの方法等により各種研修会に参加しました。

<役員参加状況>

大会名	開催日／場所	参加者数
第70回 新潟県民福祉大会	令和2年10月14日（水）／新潟市	3人

<職員参加状況>

（法人内部研修を除く）

研修会名	開催日／場所	参加者数
令和2年度依存症者を支える家族と援助者のための講演会	令和2年11月18日（水）／オンライン	1人
令和2年度ひきこもり支援従事者研修会	令和2年11月30日（月）／新潟ユニゾンプラザ	2人
新潟県内社協職員連絡協議会 令和2年度会員研修	令和2年12月9日（水）／オンライン	2人
魚沼市社協権利擁護支援フォーラム『身寄りのない人の権利擁護支援を考える』	令和2年12月14日（月）／オンライン	1人
令和2年度精神障がい者地域移行・地域定着支援研修会	令和2年12月18日（金）／オンライン	1人
令和2年度災害支援コーディネーター養成研修 ～初級編～	令和2年12月21日（月）～22日（火）／新潟ユニゾンプラザ	1人
令和2年度社会福祉協議会	令和3年1月22日（金）／オンライン	1人

広報研修会		
令和2年度災害支援コーディネーター養成研修 ～中級編～	令和3年1月26日（火）～27日（水）／新潟ユニゾンプラザ	1人
令和2年度第2回地域福祉推進セミナー	令和3年1月29日（金）／オンライン	1人
令和2年度新潟県精神医療・保健・福祉関係者合同実践セミナー	令和3年2月19日（金）／オンライン	2人
令和2年度災害支援コーディネーター養成研修 ～上級編～	令和3年2月24日（水）／新潟ユニゾンプラザ	1人
令和2年度「地域共生社会」実現に向けた地域づくり強化のための研修会	令和3年2月25日（木）／オンライン	1人

〔その他〕 受託事業・指定管理事業 [16, 755, 550 円]

1. 受託事業 [1, 680, 417 円]

(1) 配食サービス事業 [1, 680, 417 円]

【実施目的・内容】

新潟市からの委託により、65歳以上の一人暮らし・または高齢者のみの世帯で希望する方に、安否の確認やふれあい交流のため、給食ボランティアによる手作り弁当を月に4回昼食（西川地区）、毎週1回夕食（潟東地区）を民生委員等の協力を得て利用者宅に届けました。利用者負担金は1食300円。

<利用実績>

地区名	実施日数	実利用者数	延べ配食数	ボランティア数	
				調理	配達
西川地区	30日	52人	1,446食	19人	7人
潟東地区	42日	19人	596食	10人	10人

<参考：令和1年度>

地区名	実施日数	実利用者数	延べ配食数	ボランティア数	
				調理	配達
西川地区	34日	56人	1,488食	20人	6人
潟東地区	48日	19人	815食	9人	13人

2. 指定管理者制度 [15, 075, 133 円]

(1) 巻ふれあい福祉センターの管理運営 [15, 075, 133 円]

市民の心身の健康を保持し、福祉の増進を図るとともに、福祉関係団体及びボランティアの地域福祉活動を支援しました。

＜利用実績＞

センター名	開催日数	延べ利用者数
巻ふれあい福祉センター	359 日	15,719 人

＜参考：令和１年度＞

センター名	開催日数	延べ利用者数
巻ふれあい福祉センター	360 日	30,369 人

〔その他〕関係機関との連携・参画、その他事業

(1) 西蒲区民生委員児童委員長連絡会への参加

【実施目的・内容】

民生委員児童委員長連絡会に参加し、行政、民生委員児童委員及び社協との連絡調整を行い、連携強化に努めました。

- 西蒲区民生委員児童委員長連絡会 9 回
- 地区民生委員児童委員定例会 各地区 10 回

(2) おもいやりのひとかき運動

【実施目的・内容】

バス停や横断歩道付近の適当な場所に除雪用スコップを設置し、バスや信号待ちの人たちから除雪に協力してもらうことで、地域で思いやりと助けあいの心を育む活動の一環として実施しました。

＜西蒲区の取扱い状況＞

設 置 地 区 名	設 置 数	
	R2	R1
岩 室 地 区	4 件	4 件
巻 地 区	11 件	11 件
西 川 地 区	3 件	3 件
潟 東 地 区	3 件	3 件
中之口地区	4 件	4 件

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大における生活課題を抱えた方等への取り組み

【実施目的・内容】

新型コロナウイルス感染症を予防する各種対策が講じられる中で、不要不急な外出自粛要請、学校や公共施設、店舗の休業など人と人とのつながりやふれあいの減少傾向が続きました。このような環境下でも創意工夫を凝らし、人と人とのつながりを絶やさず、課題を抱える世帯の孤立・孤独を防ぐため下記の取り組みを実施しました。

＜取り組み状況＞

実 施 項 目	実 績	備 考
生活福祉資金貸付事業における特例貸付 受付相談	総合支援資金相談 176 件 緊急小口資金相談 384 件	再掲
区内主任児童委員宛てに学校休校におけ る子育て世帯ニーズの聞き取り調査	1 回実施	
希望するふれあいいきいきサロン（地域 の茶の間）・子育てサロン宛に衛生用品 （マスク、アルコール消毒液）現物支給	随時支給	
自治会、コミ協、ボランティア団体等を 対象とした「新しい生活様式実践下にお ける地域ふれあい活動特別助成」実施	6 団体 7 件助成	再掲
一人暮らし高齢者等の要支援世帯に対し 特別定額給付金の申請支援	12 世帯に支援	